



# 飛 翔 12号

## 返事の大切さ

2月7日(金)に、来年度本校に入学する児童と保護者の方々を対象に新入学説明会を実施しました。体育館に入場するとき、児童の皆さんが元気よくあいさつをしている姿を見て、あいさつができることは改めてとても素晴らしいことだと感じました。また、何人かの児童に、「中学校生活頑張ろうね」と声をかけたところ、大きな声で「ハイ」と返事してくれました。

学校説明の中でも、本校の生徒の素晴らしいところは、あいさつや返事がしっかりできるところを伝えましたが、本校の伝統的なすばらしい姿を継承してくれる児童が入学してくれることに大変嬉しく思った光景でした。

3学期も残りわずかとなってきました。学校生活をより有意義に過ごすために「返事」について考えてもらいたいと思います。

「ハイ」という返事を漢字でどう書くのか調べてみたところ、諸説があるようですが、「拝」と書くのが一番有力らしいです。この漢字、どんな意味なのでしょう。か。「おがむ」という字で、何かを教わった時や返事をするときに、相手の呼びかけを感謝して受け取る気持ちの表れを示しているそうです。心を込め、拝むような気持ちで『拝』と返事をする、相手に気持ちが伝わるのだそうです。

では、実際には「ハイ」という返事はどんな意味があるのでしょうか。

- ①存在感・「私は今ここにいます」という存在感を表すときに返事をする。離れた場所から名前を呼ばれたとき返事をすれば相手はその存在がわかる。
- ②理解・言われたとことに対して自分が納得し、理解したことを相手に伝える。
- ③やる気・「はい」という返事の仕方です。

たとえば面接試験の中で「好印象を持ってもらえるような自己紹介をしよう」といったことと同じで、返事がやる気に満ちあふれていたら相手からも好印象を持たれるはず。普段の生活の中でも「ハイ！」という気持ちのいい大きな声の返事が返ってくると、相手の人もとても気持ちが良くなるものなのです。気持ちのいい「ハイ」をすることによって良い人間関係が保てるのです。ぜひ、日常の生活の中で、お互いにあいさつや返事を大切にしていきましょう。